

念ずれば花ひらく



新生徒会役員決定!

十一月二十八日(木)に新生徒会役員選挙のための立合演説会を実施しました。

今年も十六名という多くの生徒たちが立候補してくれました。各立候補者の演説からは、現生徒会の活躍とリーダーシップに憧れて自分も学校の中心となってみんなを引っ張っていききたいというやる気と強い意志が溢れ出ていました。

どの候補者に任せても、よりよい岱明中にしてくれると確信できる演説でした。何よりもまず、立候補しようとした勇気と、伝統を引き継ぎ、さらに発展させようと立候補した行動力に感謝するばかりです。見えていて、本当にうれしく、頼もしく見えました。選挙運動期間は、朝から

生徒昇降口前に立ち、大きな声で挨拶しながら笑顔で選挙運動をしている姿に感動すら覚えました。

これからの岱明中をよろしく願います。

〈生徒会長〉
高木創介 (二一二)

〈副会長〉

徳永柁斗 (二一一)
森 珠美 (二一二)

〈会計〉

石井大空 (二一一)
元田美風 (二一一)

〈書記〉

西村翔多 (二一二)
田堀心愛 (二一二)

今、二年部では各委員会の委員長を決定するために立候補者を募っています。それにも多くの生徒が希望しています。

修学旅行で集団の力が向上

二年生は、十二月十一日〜十三日まで修学旅行で沖縄に行ってきました。

班長を中心に、自分たちで進んで各係の仕事を責任をもつて遂行していく姿を見ることができました。

一日目の平和学習、二日目の美ら海水族館での班行動や体験学習、三日目の国際通り散策など、真剣に、そして楽しみながら活動していました。

修学旅行を通して、一人一人の意識と集団の質が高まったと感じています。今後の二年生の活躍が本当に楽しみです。



親愛なる三年生へ

進路決定では、悔いが残らないように自分を信じて全力でやってほしい。

ラグビーワールドカップでベスト8という目標を達成した選手たちは、口々に「すべてを犠牲にして誰よりも頑張ってきた」と言っていた。ゆっくりと遊びたい日もあっただろう、家族と過ごしたい日もあっただろう、おいしいものを好きなだけ食べたい日もあっただろう、こんなきつい練習をして本当に勝てるのだろうかと思んだ日もあっただろう、そんなすべてのことを我慢して、自分に打ち勝ちながらラグビーだけを第一優先にして頑張ってきたことが報われた日だったと思う。

頑張ったその先の自分の姿をイメージしながら一分一秒を削り取って一点でも多く点数を取ることにこだわった勉強を本気でやっていてほしい。本気の本物の

の努力は必ず報われる!

また、スポーツで進学を考えている人は、来年の四月までの三ヶ月間をどう過ごすかが大事。入学することが目標ではなく、入学してすぐ活躍できる心と体を作っておくことが大切だ。チーム内競争が学年を超えて始まっていく。スタートダッシュできるように毎日の授業や運動、そして家庭生活で自分に厳しい目標を決め、レベルアップした自分になって他のチームメイトと競争していつてほしい。勉強でもスポーツでも高校入学がゴールではなく、未来の自分になるためのスタートなんだと自覚して頑張ってほしい。受験は団体戦といわれる。三年全員が、ラグビー日本代表の「one team」の精神で頑張れ! 「ビクトリロード」の道ずっと行けば、最後は笑える日がくるのさビクトリロード♪」三年生全員が、笑って卒業できるように残りの学校生活、家庭生活を大切に過ごしてほしい。